

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	分田公民館等改修事業	うきは市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,405,940

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	分田公民館等改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		うきは市		
交付金事業実施場所		うきは市浮羽町新川ほか8件		
交付金事業の概要		うきは市は、「第2次うきは市総合計画（後期基本計画）」に基づき、「協働のまちづくり」を推進し、多様な価値観を持つ市民の連携を高めることにより地域の活性化を図るよう取り組んでいます。現在、コミュニティセンターや各行政区公民館を拠点とした住民自治活動を行っていますが、拠点の老朽化に伴い不都合が生じているため、安全安心に活動できるよう、施設の改修や備品の整備を行い、安全の確保とさらなる住民参加の増加を期待するものです。 【事業量】 ・田籠コミュニティセンター：空調改修工事一式 ・荒瀬畑中公民館：空調設置工事一式 ・分田公民館：圧力タンク塗装工事一式 ・江南コミュニティセンター：音響機器一式 ・御幸コミュニティセンター、新川コミュニティセンター、栗木野公民館：監視カメラ 5台 ・本村公民館：充電式クリーナー 1台 ・袋野公民館：ホワイトボード 1台、スツール（丸イス） 10脚		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次うきは市総合計画(後期基本計画)(令和3年度～令和7年度) 計画の実現 みんなの力で協働して支えるまちづくりを進めています 第1章 市政に参画する市民が増えています 1 地域活力、住民同士のつながりの維持 地域住民の活動の場を確保し、地域が主体となって活動することができる環境づくりに努めます 目標:地域づくり活動費補助金申請団体数 16団体(令和7年度)		
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度

事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	地域づくり活動費 補助金申請団体数	地域づくり活動費 補助金申請団体数	成果実績	団体		
			目標値	団体	16.00	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	第2次うきは市総合計画(後期基本計画)の最終年度に併せて設定					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、各地区の施設の設備改修や備品の充実化を行ったことにより、地域活動の推進など、 コミュニティの活性化を図ることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	施設改修及び設備 整備を行った施設 数	活動実績	施設	8	5	9
		活動見込	施設	8	5	8
		達成度	%	100.0%	100.0%	112.5%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
総事業費	4,317,060	4,387,900	4,405,940	平成30年度～令和5年度の総事業費 26,348,072円 ※令和2年度、3年度は2事業合算
交付金充当額	4,317,000	4,387,900	4,400,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,317,000	4,387,900	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
荒瀬畑中公民館等改修		指名競争入札	株式会社 浮羽商会 (福岡県うきは市)	2,585,000
分田公民館改修		見積もり合わせ	タグチ塗装工事 (福岡県うきは市)	350,350
江南コミュニティセンター等 備品購入		指名競争入札	株式会社 かがし屋 (福岡県うきは市)	1,430,000
本村公民館備品購入		見積もり合わせ	株式会社 かがし屋 (福岡県うきは市)	40,590
交付金事業の担当課室	うきは市	市民協働推進課		
交付金事業の評価課室	うきは市	市民協働推進課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設案内サイン 点検業務委託	那珂川市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,510,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設案内サイン点検業務委託
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		那珂川市
交付金事業実施場所	那珂川市道善5丁目ほか21件	
交付金事業の概要	那珂川市は、平成17年2月に策定したサイン整備計画に基づき、公共施設等利用者に向けて、誰もが分かりやすい案内表示を行うこととしています。サインを設置することで、本市の魅力を市内外に発信し、利便性の向上や観光推進に寄与することを目標としており、令和４年度までに設置してきたサインの一部について、点検を行います。 <事業量> 既設公共施設への道路誘導標識の点検 22箇所	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	那珂川市総合計画（令和3年度～令和12年度） 施策大綱3「自然と調和した快適に暮らせるまちづくり」 基本施策1「自然と調和した快適な都市基盤をつくる」 施策1「賑わいある都市空間の形成」 主な取組④「案内サインなどの整備」 ●公募により愛称を決定した道路主要路線のサインを設置するとともに、那珂川市役所やミリカローデン那珂川などの公共施設へ総合案内サインの設置に取り組みます。 住民意識アンケート「賑わいある都市空間の形成」 令和4年度（現在）：住民満足度 2.87点 令和5年度（目標）：住民満足度 3.03点以上（令和5年度の全項目平均点を参考）	

事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度		令和12年度	
事業期間の設定理由	那珂川市総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	住民意識アンケート「賑わいある都市空間の形成」の満足度 3.03点	令和5年度住民意識アンケート「賑わいある都市空間の形成」の満足度	成果実績	点	2.8	
			目標値	点	3.03	
			達成度	%	92.4	
	評価年度の設定理由					
	那珂川市総合計画に合わせて設定しているため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、令和5年度は22箇所のサイン整備を行うことができました。令和5年度住民意識アンケート結果では、満足度2.80、重要度3.70。満足度が全項目の平均点を下回っている状況であり、事業を継続し満足度の向上に努めたいです。次年度以降、公共施設案内版サイン設置や老朽化している既存サインの補修等を行っていき、住民満足度の継続的な向上に寄与するサインを設置していきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	道路誘導標識の整備及び点検箇所 (令和4年度まで整備、令和5年度から点検)	活動実績	本	4	2	22
		活動見込	本	62	64	21
		達成度	%	53.4	55.1	104.7
交付金事業の総事業費等	令和3年度		令和4年度		令和5年度	備考
総事業費	5,203,000		5,577,000		4,510,000	平成30年度～令和5年度の総事業費30,861,893円
交付金充当額	4,400,000		4,400,000		4,400,000	
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000		4,400,000		4,400,000	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
公共施設案内サイン点検業務委託		指名入札		株式会社東光コンサル タンス九州支店(福岡県福岡市)		4,510,000
交付金事業の担当課室	那珂川市	総務部行政経営課				
交付金事業の評価課室	那珂川市	総務部行政経営課				

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	八女市体育施設維持管理事業（矢部）	八女市	4,356,000	4,356,000	総事業費 4,356,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和５年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	八女市体育施設維持管理事業（矢部）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八女市
交付金事業実施場所	福岡県八女市矢部村北矢部鬼塚	
交付金事業の概要	社会的に健康寿命の延伸についての関心が高まる中、八女市でもスポーツの力を活かして、市民が生涯にわたり心身共に健康で文化的な生活を営むことのできる社会の実現を目指す必要があります。八女市矢部体育館は、矢部地区の屋内運動場として、バレーボール、剣道等の練習や大会、保育園の運動会等に有効活用されてきましたが、数年前より徐々に床のコーティング材が剥離し続けている状況であり、特に裸足での競技に支障が出ています。 今回、現在のコーティング材を研磨し落としたうえでコートラインを整備し、再コーティングすることで地区内の社会体育事業等の活動の推進を図るものです。また、あわせて矢部体育館のトイレ改修を実施し、地域住民の利便性向上を図ります。 【事業量】 ・矢部体育館床再研磨・コートライン復旧：896㎡ ・男女トイレ改修（既設便器・床タイル撤去、洋式便器・床タイル設置、給排水管移設、電気工事）１式	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第５次八女市総合計画（前期基本計画）（令和３年度～令和７年度） 基本政策６ ふるさとを愛する人づくり ６－４ スポーツ 基本目標１ スポーツの振興 ○スポーツ施設の充実と適正配置 施設の安全確保と快適な施設環境を維持するために、既存施設の改修及び備品等の充実に努めます。また、施設の機能・規模の適正な配置に努めます。 目標： スポーツ施設の利用者数（令和７年度） 450,000人	

事業開始年度	令和 5 年度		事業終了（予定）年度	令和 5 年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 7 年度
	スポーツ施設の利 用者数 450,000人	令和 7 年度のス ポーツ施設の利用 者数	成果実績	人		
			目標値	人	450,000	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	第 5 次八女市総合計画（前期基本計画）（令和 3 年度～令和 7 年度）の中間評価に合わせて評価					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標		単位	令和 5 年度		
	八女市矢部体育館 整備箇所	活動実績	箇所	2		
		活動見込	箇所	2		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等		令和5年度			備 考
総事業費		4,356,000			
交付金充当額		4,356,000			
うち文部科学省分					
うち経済産業省分		4,356,000			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
矢部体育館床改修工事		指名競争入札		株式会社ロイヤル住建 (福岡県八女市)	3,608,000
トイレ改修工事		随意契約 (少額)		牛島電気工業株式会社 (福岡県八女市)	748,000
交付金事業の担当課室	八女市 矢部支所 まちづくり推進係				
交付金事業の評価課室	八女市 企画部 企画政策課企画政策係				